

報道関係者各位  
プレスリリース

2021年4月5日  
株式会社 三城ホールディングス

## 「DIGNA HOUSE Audio studio」 2021年4月9日（金） 青山骨董通りにオープン

当社子会社で「パリミキ」「メガネの三城」を展開している株式会社三城（東京都港区、代表取締役社長：澤田将広）は、ビンテージオーディオサウンドが流れる新感覚の補聴器取扱い眼鏡店舗を、2021年4月9日（金）青山骨董通りにオープンいたします。

ハウスブランド名を冠した DIGNA HOUSE Audio studio は、従来の補聴器専門店や補聴器を取り扱う眼鏡店舗の印象とは違い、貴重なビンテージオーディオ機器による理想のアナログサウンドを体験できる空間です。

Audio studio ではテクノエイド協会認定補聴器技能者が、オーディオライフケア（カウンセリング型聴力測定）のご提供や、デンマークの補聴器メーカーと共同企画で展開する Paris Miki オリジナル補聴器による聞こえの体験を通して、グループサウンズ世代を中心としたすべての世代の方々が音楽を楽しめる新しい形のコンセプト『オーディオ・ビジュアルライフケア』を展開いたします。

### 【店舗概要】

#### DIGNA HOUSE Audio studio

〒107-0062

東京都港区南青山 5-10-2 第2九曜ビル 104号

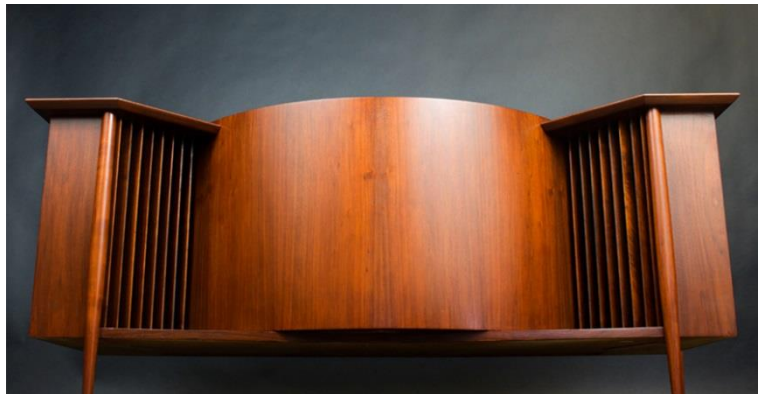
都営メトロ表参道駅 徒歩5分



## 音響設備：ビンテージスピーカー“メトロゴン”

1958年から1970年にかけてアメリカのJBL社から販売された左右一体型のスピーカー。ボックスは2組のスピーカーシステムが一体となった構造で、中央に半円型の反射パネルを設け、音を反射させるリスニングエリアを確保。重さ80キロ超、500リットルクラスの冷蔵庫を横倒しにしたほどの大きさで、かつデコラティブなフォルムに傷を付けずに輸送するには、発売当時の技術では難しく、正規の輸入品はなかったといわれている。

また、65年以上経過した今も、奇跡的なコンディションを保つ真空管アンプ McIntosh MC-30 を導入し、マッキンサウンドを体感できる空間を作り上げている。



## 取扱商品：DIGNA Classic

パリミキの長い歴史のなかで眼鏡を追求してきた経験と知識から生まれる DIGNA Classic のプロダクトは、企画・製造・販売・修理までの一貫した『ものづくり』と徹底した『製品管理』により、他を追随しない圧倒的なクオリティを実現。2019年6月、渋谷区神宮前にコンセプトショップをオープン。

Brand : <https://www.digna-classic.com/>

Instagram : [https://www.instagram.com/digna\\_classic\\_official/](https://www.instagram.com/digna_classic_official/)

## 会社概要

会社名：株式会社 三城ホールディングス

設立：1950年1月27日

代表者：代表取締役社長 澤田将広

資本金：59億107万5千円